

広報

No.711

住みたいまち

元気な声がひびくまち



下社山出し

4月8日、9日の2日間に渡り、七年に一度の大祭、御柱祭おほしらぎいしほまつり下山出しが開催されました。今回は新型コロナウイルス感染防止のため、2日間に短縮され、トレーラーで運搬しました。

1200年以上続く御柱祭で、人力で運ばないのは史上初となります。2日間の様子を写真で振り返ります。



御柱をトレーラーに積載。氏子が見守る。
うじこ



木遣り師に続き氏子が曳行。
きやし えいこう



たなこぼ
棚木場から、氏子が隊列をつくり進む。



萩倉の集落では、地元氏子が運搬する御柱を歓迎。

発行 下諏訪町
編集 総務課
情報防災係

〒393-8501
長野県諏訪郡下諏訪町4613-8
☎ 0266-27-1111
FAX 0266-28-1070
メール jyoho@town.
shimosuwa.lg.jp

下諏訪町ホームページ
http://www.town.
shimosuwa.lg.jp



はながさおど
花笠踊りで曳行を盛り上げる。



きおと さか
木落し坂から木遣り師が声を届ける。



木落し坂の上をトレーラーが慎重に曲がる。見事！



木落し坂下



しめかけ
←御柱が無事注連掛に到着。

棚木場で神事始まる。

